

# ふくつ

# 7

◆ 特 集 ◆

知りたい! 福津いいざい



▲福津で水揚げされた新鮮な真鯛を手にする  
福津いいざいの青柳さん

# 知りたい! 福津いいざい

福津いいざいは、平成30年9月に市内3カ所の直売所などが中心となって設立された地域商社です。市内の直売所は身近な存在ですが、そこに関わる福津いいざいがどのようなことをしているのか知っていますか。



▲取材に協力してくれた福津いいざいの皆さん。左から森さん、濱さん、森田さん、青柳さん、吉野さん

## 直売所それぞれの強みをつなぐ

1月31日の午前8時。お魚センターうみがめ(以下、魚センター)に行きました。そこでコンテナボックスに魚の積み込みをしていたのは、配達を担当している吉野裕美さん。吉野さんは魚センターから、ふれあい広場ふくまとあんずの里市へ魚を配達し、店頭に陳列します。作業の後、今度はそれぞれの直売所から野菜や果物を魚センターに持ち帰り、店頭に並べます。各直売所の強みをつなぐことで、3つの直売所の商品を充実させています。直売所間の配達に使うコンテナボックスにはたくさん商品が入っていてとても重



▲魚センターに野菜を陳列する吉野さん

## 福津の食材の魅力を伝える営業の力

たくなっています。それでも商品の重さを少しも感じさせない笑顔で、お客さんや直売所のスタッフの皆さんと笑顔で接している吉野さんの姿はとてもしずかでした。吉野さんは「直売所では、お客さんに野菜や魚の調理方法を聞かれるので、自然と食材に対する興味が湧いてくる。何より多くの人と話ができることが楽しい」と楽しく仕事をしながら、食材への思いの変化を感じているようでした。



▲魚センターで魚の状態を確認する森さん(手前)

た森昌弘さんに話を聞きました。森さんは水族館や農家の支援などを行う会社での勤務経験を生かして、市の地域おこし協力隊として、福津いいざいで働いています。現在は営業を担当していて、市内だけでなく県内外の企業などに福津の食材や商品を紹介しています。「職人気質と仕事への情熱を持つ生産者の人たちと交流できることがとても楽しい」と話す森さんは、仕事を通して福津の食材のおいしさに驚いたそうです。今までそれほどおいしく思っていなかった魚でも、福津で食べると同じ魚とは思えないくらい味が変わるといいます。「家族も新鮮な福津の食材が大好きで、買って帰ると子どもも喜んでくれる」と話してくれました。

午前11時。森さんの話を聞いた後、福岡漁港にある福津いいざいの事務所を訪れました。取引先に電話をかけているのは青柳優斗さん。青柳さんは森さんと同じく、営業を担当しています。森さんや青柳さんが営業を通して、農水産物の販路を広げていくことで、多くの人に福津の食材を知ってもらおうことができます。また、新たな販路がで



▲福津いいざいの事務所で業務を行う青柳さん

## 街角記者

大江由紀子  
おおえ ゆきこ



福津いいざいの取り組みに興味があり、取材しました。福津市消防団女性消防団のメンバーとしても活躍中です。

「街角記者が行く」とは、広報ボランティアが読者の皆さんを代表して記者となり、街角に出て、市や関連団体の取り組みを取材するコーナーです。記者の目線で、時には歯に衣着せぬ物言いで関係者を取材し、皆さんの疑問に答えていきます。

## 街角記者が行く

～広報ボランティアの取材報告～



# 福津の食材の魅力を多くの人に伝えたい

## 取材中に感じた 福津いいざいの存在意義

取材中に、市内の漁師さんから代表理事の森田誠さんへ「魚が釣れたので必要なら持っていく」との連絡が入りました。午後1時。福間漁港に1隻の漁船が戻ってきました。漁師の田畑勝博さんです。田畑さんは漁船の生簀から手際よく網でブリをすくって森田さんに渡ししました。



▲田畑さん(左)から魚を受け取る森田さん(右)

田畑さんに福津いいざいと取引をする理由を聞くと「近い所で魚の取引ができるから」と話

## 従業員が丸となって 仕事に向かえる職場環境

してくれました。福津いいざいと取引ができることで、漁師も遠くまで魚を運ぶ必要がなくなり、経費が抑えられることで、私たちも市内で低価格で新鮮な魚を購入できます。田畑さんの話を聞いて、福津いいざいの存在は生産者と消費者の双方にメリットがあると思いました。



▲業務の内容について語る濱さん

午後2時。福間漁港から福津いいざいの事務所に戻り、従業員の一人、濱希さんに話を聞きました。濱さんは経理や労務管

## 福津いいざいの取り組みの 2つの柱

午後3時。最後は代表理事の森田さんに、福津いいざいの取り組みや目指していることを聞きました。森田さんは業務の統括や事業者の皆さんとの調整などを行っています。また、早朝から魚センターで商品の仕込みなどを行っています。

理などを担当しています。濱さんは「担当している業務は間違いが許されないので、一つずつ、丁寧に仕事を積み上げていくことを大事にしている」と話してくれました。また「気心の知れた人ばかりで話しやすくて楽しい」と職場の雰囲気を語ってくれました。吉野さんや森さん、青柳さんも従業員間のコミュニケーションが取りやすく、働きやすい職場だと話していました。それぞれの意見を大切にすることができると環境があることは、従業員の皆さんが一丸となって仕事に取り組めることにつながっていると思われました。



福津いいざいが目指していることについて語る森田さん▶

## 地域の「稼ぐ力」の向上に 貢献したい

福津いいざいが目指していることを聞くと「直売所や生産者の皆さんと連携し、漁業や農業などの第1次産業の活性化を進めること」だといいます。また、農水産物の生産だけではなく、第2次産業の食品加工、第3次産業の流通販売とつなげていく「6次産業」を推進していくことも目指しているそうです。「6次産業化で、福津の農水産物の付加価値を高め、地域の稼

## 福津の食材で まちが盛り上がるように

福津いいざいでは、さまざまな役割を持つ従業員の皆さんが働いています。営業や経理、配達などそれぞれ業務内容は異なりますが「福津の食材の素晴らしさをたくさんの人に知ってほしい」という共通の思いを持つ

ています。福津いいざいの取り組みが広がっていくことで、市内で農水産物の地産地消が進み、市外でも福津の食材へのファンが増え、福津がもっと盛り上がるのではないかと期待せずにはいられません。

今回の取材を通して、福津の食材の良さはもちろん、福津いいざいに関わる皆さんの温かい人柄にも触れることができました。福津の食材の良さを広めるために、それぞれが努力されていることを知って、日々の買い物ももっと楽しみになりました。

## 福津いいざいの商品紹介

福津いいざいが開発した商品は魚センターなどで購入することができます。どの商品も丹精込めた逸品に仕上がっていますので、皆さんもぜひ味わってください。

問い合わせ 福津いいざい ☎72・6333



### 鯛茶漬セット

瞬間冷凍した福津産の天然真鯛の切り身と、魚センターの店長が作る秘伝の漬けだれのセットです。家でも本格的な鯛茶漬を堪能できます。



### 鯛めしの素

福津産の天然真鯛を使ったぜいたくな炊き込みご飯の素です。合わせだしに「鯛スープ」を使っていて、細部まで鯛にこだわり抜いた福津いいざい自慢の一品です。



### かき 牡蠣のオイル漬け

津屋崎千軒かきを高品質のオリーブオイルに漬け込みました。そのまま食べることもできますが、パスタの具材などさまざまな料理に活用することもできます。

※写真は盛り付けのイメージです。また、商品の規格などは変更になることがあります

## 街角記者が行く

～広報ボランティアの取材報告～



今こそ見せたい! 伝えたい!

## 我が家・我がまちのニュース



このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられた、外出自粛の期間中に取り組んでいたことや頑張っていたことなどをお知らせします。新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言は解除されましたが、いつ感染の第2波が押し寄せるか、予断を許さない状況です。一人一人が感染防止対策を心掛け、一日も早く普段の日常を取り戻せるよう協力をお願いします。問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎43・8113

## 食後の運動会 (津屋崎/さむらいパパさん)

我が家はステイホームで外出できない息子3人と夕食後に運動会を開催しています。毎日腕立て伏せ、腹筋、スクワット、腕相撲、最後は「あっち向いてホイ」で競争しています。普段私は、大分県に単身赴任しているのですが、在宅ワークということもあって、家族団らんできています。コロナウイルス収束まで皆さん頑張りましょう!



▲力いっぱい腕相撲をする子どもたち

## 音読を始めました (若木台/H.Mさん/72歳)

私は歌が好きで、合唱団にも入っています。ただ、親の介護などで全く練習に行けず、体調を崩してしまいました。発熱、体重減少だけでなく声にまで異変を感じましたが、外出自粛の状況で病院に行く気にはなれません。そこで、声帯を鍛えようと、新聞のコラムを声に出して読み始めました。いつまで続くか、声は少しは良くなるか、楽しみです。



▲声を出すことでストレス発散にもつながります

▼左から短い順に並んだ鉛筆。左手前の鉛筆に注目



## 妻のエコ精神に驚がく (まめこさん)

妻が「見てこれ」と自慢気に差し出したのは1.5mmほどの鉛筆。もはや鉛筆には見えないほど削られていました。どうやって削ったのか聞くと、2本の鉛筆のお尻をボンドでくっつけて長くし、削ったそうです。「芯が途中までしかなかったら捨てられるのに」と鉛筆の構造に「けち」をつける始末。今日も鉛筆を削りたくて、外出自粛中の子どもに勉強させています。

▼原崎市長と協定書を掲げる三原幸子理事長 (写真右)



## グリーンコープ生活協同組合と協定を締結

市は、グリーンコープ生活協同組合ふくおかと「災害時における物資の供給等に関する協定」を5月20日に締結しました。今後グリーンコープは、大規模災害発生時に生活物資などを供給する他、ボランティアなどの人的支援に協力します。全国各地で災害支援に取り組むグリーンコープの支援を受け、より一層、災害対策を強化していきます。

## 市に届いた温かな支援



新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中、市に多くの団体や個人から支援が寄せられました。物資を寄贈いただいた皆さんに深く感謝いたします。有効に活用させていただきます。

## 寄贈いただいた皆さま (6月10日現在)

## ●ミyajick実行委員会さま

子ども用手づくり布マスクを寄贈いただきました。市内の学童保育所で活用させていただきます。

## ●公益社団法人 宗像青年会議所さま

マスクを寄贈いただきました。市内の介護施設や事業所で活用させていただきます。

## ●NPO法人 環境・人アシストさま

マスクを寄贈いただきました。市内の介護施設や事業所で活用させていただきます。

## ●株式会社マツハさま

マスクを寄贈いただきました。市内の介護施設や事業所で活用させていただきます。

## ●北崎さまと友人の皆さま

子ども用手づくり布マスクを寄贈いただきました。市内の小学校で活用させていただきます。

## ●BOCCO VILLAの花田さま

マスクを寄贈いただきました。市内の医療機関などで活用させていただきます。

## ●フクマペイントさま

消毒液を寄贈いただきました。庁舎内の感染予防対策のために活用させていただきます。

## ●宗像ロータリークラブさま

消毒液とマスクを寄贈いただきました。市内の医療機関などで活用させていただきます。

## ●社会福祉法人 水光福祉会 就労支援センターほほえみさま

手づくり布マスクを寄贈いただきました。子育て支援などで活用させていただきます。

## ●有限会社 丸宝さま

フェイスシールドを寄贈いただきました。市内の小学校などで活用させていただきます。

## ●コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社さま

清涼飲料水を寄贈いただきました。子育て支援などに活用させていただきます。

※ここに掲載した皆さんの他にも、匿名で防護服やマスクなどをたくさん寄贈いただきました。介護施設や事業所、学校、保育所などで活用させていただきます。



▲コカ・コーラさまから清涼飲料水の寄贈



▲宗像青年会議所さまからマスクの寄贈



▲環境・人アシストさまからマスクの寄贈



▲株式会社マツハさまからマスクの寄贈



▲フクマペイントさまから消毒液の寄贈



▲宗像ロータリークラブさまから消毒液などの寄贈



▲就労支援センターほほえみさまからマスクの寄贈



# 福津防災 備えあれば 憂いなし!

もしも突然の集中豪雨に襲われたら・・・もしも大きな地震が起きたら・・・あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

## 局地的大雨に注意しましょう!

ゲリラ豪雨とも呼ばれる局地的大雨は、短時間のうちに狭い地域に集中して降る大雨で、河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどによる被害の危険性が高まります。また、狭い範囲で突発的に降ることから、その発生を事前に予測することが難しいといわれています。

### 局地的大雨の前兆の一例

- 真っ黒い雲が近づき、辺りが急に暗くなる
- 雷の音が聞こえたり、雷の光が見えたりする
- 急に冷たい風が吹く

上の一例で示したような前兆の後、集中的な大雨が降り出すのはあっという間です。このような現象に気付いたときは、気象情報も合わせて確認し、身の安全のために早めの対応を心掛けましょう。



▲空の様子に注意しましょう

問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107



迷ったら一人で悩まず相談を!

# 消費生活相談

このコーナーでは悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

## 相談事例 ▶ コロナに便乗したオレオレ詐欺

息子を名乗り「会社から前借りしたお金を返さないとクビになる」という電話がありました。すぐに上司を名乗る者から電話があり「新型コロナウイルスで会社が大変なので代わりに返済するように」と言われました。

## アドバイス ▶ 慌てないで冷静に対応しましょう

この事例は、新型コロナウイルス感染症に便乗したオレオレ詐欺です。これは電話帳などで事前に個人情報を入力した上で、子どもの名をかたって電話を掛ける手口です。一旦電話を切り、本人の電話番号に間違いがないか確認しましょう。

他人に現金を手渡したり、振り込んだりしてはいけません。お金を「送る、手渡す、振り込む」前に警察や消費生活相談窓口にご相談ください。  
※毎週月曜・水曜・金曜日(午前9時～午後4時)は市消費生活相談窓口 ☎43・8106 で相談を受け付けています。  
※県消費生活センター ☎092・632・0999 でも、随時相談を受け付けています。

問い合わせ 市地域振興課 ☎62・5014



このコーナーでは市内で行われている、持続可能で誰もが幸せなまちづくりを実現するための取り組みを紹介しています。



▲第1回会議はオンラインで行いました

## 「幸せのまちづくりラボ」企画運営準備会議が始動

2030年に向けて世界が合意した「SDGs(持続可能な開発目標)」は、ここ数年、数多くの企業や市民団体、行政などが取り組みを進めています。

その中でも、SDGsの目標達成に向け、優れた取り組みをしている都市を「SDGs未来都市」として内閣府が選定しています。市も令和元年7月、これに選定され、同年に策定した「福津市SDGs未来都市計画」に基づき「市民共働で推進する幸せのまちづくり」の実現に向け、取り組みを進めています。

市では現在、取り組みを進める上で、中核的な役割を担う場として「幸せのまちづくりラボ(略称:まちラボ)」の発足を検討しています。

まちラボは持続可能な市民共働と公民連携の基盤となるために「人材の発掘と育成」「地域課題解決の支援」「調査・研究・発信」の3つの機能を持つことを目指しています。

ニアのかたまで幅広い世代、総勢20人から応募がありました。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、当初予定していた日程を延期せざるを得ませんでしたが、6月9日にオンライン会議システムを利用することで、ようやく第1回を開催することができました。「外出自粛中に行なっていたことを交えた自己紹介」や「共働についてグループで語る時間」を共に過ごし「お互いを知り合うこと」を丁寧に行った初回会議となりました。

今後、共働が進んだまちの未来像を、そして未来像からまちラボが担うべきことなどをメンバーでの対話を通して、具体的に取組みとめ、最終的に市SDGs推進本部長である原崎市長に提案する予定です。

多彩なアイデアが詰まった提案から、まちラボが、人が出会い、つながるすてきな場となるよう、取り組みを進めていきます。

問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎62・5017

## WEBサービスを利用しませんか

スマートフォンやパソコンなどで、図書館の本やCD、DVDの利用状況の確認や貸出期間の延長、予約ができます。詳しくはお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症対策として、7月のおはなし会・映画会は中止します

問い合わせ 市立図書館 ☎42・8000



### 「ジャイアント・ステップス」川崎燎

今年4月に死去した人気ジャズ・ギタリスト川崎燎が2007年から2018年にかけて録音したソロ・ギター・アルバムです。



### 「彼らが本気で編むときは」荻原直子脚本・監督 ジェイ・ストーム

育児放棄された少女が、叔父とその恋人であるトランスジェンダーの女性と暮らすことで、本当の愛や幸せに気付いていく様子を描きます。



### 「あかずきん」大塚勇三訳 堀内誠一絵 福音館書店

幻の名作が約50年の時を経て、より原画に近い色彩で再現されました。誰もが知るグリム童話を更に魅力的に感じることが出来る絵本です。



### 「アリエナイ世界の国」斗魂正二監修 SBクリエイティブ

変に思える考え方も、その国の習慣や文化、生活を知れば、納得の考えになります。多文化社会を楽しく理解することができます。



### 「若い読者に贈る美しい生物学講義」更科功著 ダイアモンド社

生物とは何か、なぜ花粉症は起きるのかなど、最新の知見をユーモアたっぷりに語ります。生物学の美しさを感じてみましょう。



### 「やさしい日本絵画」山下裕二監修 朝日新聞出版

漫画で時代別に日本絵画を解説する入門書。日本絵画を見れば日本人の美意識が分かります。名画を楽しむための見方やこつが満載です。



### 「みんなの園芸店」大野八生著 福音館書店

楽しい園芸の世界へようこそ。四季折々の植物の育て方や楽しみ方をイラスト付きで紹介する園芸の入門書。庭造りを楽しむヒントが満載です。



### 「つくる たべる よむ」本の雑誌編集部 本の雑誌社

漫画家の久住昌之、カレー研究家の水野仁輔など、食と本への思いを各界の著名人に聞きます。食に関するエッセイと論考も多数収録。

問い合わせ 市立図書館 ☎42・8000

# 運命の一冊

図書館の今月のおすすめ

きつてステキな本に出会える……はず



# 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。



▲互いを思いやり、手を取り合うことが大切です

「DV」被害に悩んでいませんか  
 新型インフルエンザ対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が4月7日に発出されました。福岡県も対象地域に指定され、外出自粛や施設の利用制限を受けながらの生活を余儀なくされました。精神的なストレスがたまり、心身に不調を感じた人もいたのではないのでしょうか。  
 家族で過ごす時間が増えた一方、普段以上に家族と密接に関わることで今までよりもストレスを感じ、家族間で不調を起すといった事例もあるようです。

妻が育児や家事に費やす時間は夫と比較して約2・7倍多いという調査結果があります。夫婦の時間の使い方が極端に異なることから、不満や批判、イライラが重なり、相手への攻撃に転化していくことが想像されます。また、家族間の不調和の度合いが増すと、配偶者からの差別的暴言や暴力被害が深刻化することが懸念されます。そこで内閣府は県と連携し、支援体制を強化するべく「DV相談プラットフォーム」という電話相談窓口を設置しています。配偶者やパートナーから受けているさまざまな暴力について、専門の相談員と一緒に考えます。緊急

宿泊先の提供などの直接支援やインターネットでの相談、英語、中国語、韓国語など外国語相談にも対応しています。「これってDVかな」「暴力を振るわれている」「自分だけでなく子どもたちのことも心配」など、どんな相談も気軽にご連絡ください。  
 市も、あらゆる暴力の根絶に向けた環境づくりの推進に取り組んでいます。みなで力を合わせて、暴力被害の防止に取り組みんでいきましょう。  
**問い合わせ** 市男女共同参画推進室 ☎43・8116  
**内閣府の相談窓口** DV相談プラス ☎0120・279・889

# 好いとお！福津

Readers Voice 読者の広場



読者の声を中心に、みんなと広報・マーケティング係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想はもちろん、市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のこと、市内の出来事のリポートなどを掲載していければと考えています。皆さんの声をお寄せください。

## 広報5月号の感想 子どもたちの 取り組みが 素晴らしい

**街** 角カメラリポートで紹介されていた津屋崎小学校のエコバッグの取り組みはとても良いことだと思いました。私の孫も小学5年生なので、この記事を話題に話をしました。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、帰省を自粛している県外在住の福津出身の人へ、市が福津の歌のCDを送ったという新聞記事を読み、うれしく思いました。(よっちゃんさん／花見が丘／65歳)  
 津屋崎小学校では、5年生

が総合学習で環境保全について学んでいるそうです。私も投稿記事を読んで、子どもたちが学校内だけの学習だけで終わらせるのではなく、自分たちで考えたごみの減量の取り組みを地域に広げていこうとする姿勢に感銘を受けました。ごみの減量は、自然環境を守るためにできる身近な取り組みのひとつです。この取り組みを通じて、環境保全に関心を持ってくれる人が増えることを期待しています。

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言によって、ゴールデンウィーク期間中の外出自粛が求められる中、市外に住む福津出身の人に帰省を自粛してもらおうと企画しました。この趣旨に賛同して

くれた人たちに、少しでもふるさとのことを感じてもらうよう、希望した人へ福津の歌のCDと観光ブックレット「ふくつのふく」を送りました。企画賛同者からは「今はまだ帰れないけれど、また笑顔で福津に帰省できる日を楽しみにしています」などのメッセージをいただきました。この歌を聞いた人が元気付けられ、福津を思い出してもらうことを願っています。

## 子どもたちのパワーで 元気をもらえた

**安** 堂君たちの福津の歌づくりの取り組みは、はしゃぎ過ぎと思えるくらい、比類の無いとても素晴らしい



▲みまもり隊のおかげで横断歩道も安全に渡れます

市内の各地では子どもたちの登下校を見守る地域のボランティアである「みまもり隊」の活動が行われています。みまもり隊の皆さんは、市から支給された黄色のユニフォームを着ています。

私が住んでいる津屋崎小学校区でもみまもり隊の活動が盛んに行われています。朝になると津屋崎小学校の前の交差点などに70歳代から80歳代のおじいちゃん、おばあちゃん

このコーナーでは読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題を写真とともにお届けします。  
 んが子どもたちの見守りのためにやっています。みまもり隊の皆さんは子どもたちをはじめとした歩行者が横断歩道を渡る時、安全に通行できるように旗を使いながら周囲に気を配ります。  
 小学校の高学年の子どもたちがみまもり隊の皆さんに「おはようございます」とあいさつをすると、新1年生の子どもたちも高学年に負けじと、更に大きな声であいさつをします。みまもり隊の皆さんも「元気な声、良いね。おはようございます」と返します。こうやって地域の大人と子どもたちの絆が結ばれていきます。  
 笑顔で毎朝子どもたちが安全・安心に過ごせるように見守ってくれている人たちがいることで、子どもたちだけではなく、保護者や学校関係者へのささやかな手助けになっていると思います。みまもり隊の皆さんにいつも感謝です。(M・Hさん／星ヶ丘)

内容でした。

きょうだいで書展でのダブル受賞の快挙や津屋崎小学校の5年生の取り組みも良い記事だと思いました。(Wordさん／通り堂／65歳)  
 いつもお便りありがとうございます。5月号では、市内の中学生や大学生が取り組んだ福津の歌づくりの歩みを、街角記者で福津の歌づくり実

行委員会のメンバーの一人の安堂容平さんが紹介してくれました。また、他の記事で市内の小学生が活躍している姿をお届けしました。  
 私も子どもたちや学生の皆さんががんばっている姿を見て、元気をもらうことができました。これからも、市内の子どもたちや学生たちの活躍に期待しています。

## お便り・投稿大募集

「好いとお！福津」は皆さんと一緒に作るページです。広報紙の感想などがあれば17ページの市まちづくり推進室宛てのがきやメールなどで受け付けています。街角カメラリポートは、記事を写真と一緒に市まちづくり推進室宛てに郵送またはメールで投稿

してください。投稿記事は500文字程度で作成し、写真は郵送の場合は印刷したものを、メールの場合は2MB以上のJPEGデータを送付してください。ただし、送信データが10MBを超えると受信できないことがありますのでご注意ください。  
 お送りいただいた内容は、紙面の都合で加筆、修正、短

縮する場合があります。また、応募多数の場合は選考しますので、掲載できないこともあります。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。皆さんの声をお待ちしています。  
**受付、問い合わせ** 市まちづくり推進室 ☎43・8113、  
 メール info@city.fukuoka.jp

## 街角 カメラリポート

このコーナーでは読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題を写真とともにお届けします。



情報広場

住みよいまちづくり推進企画  
活動補助金の交付団体が決定

令和2年度「住みよいまちづくり推進企画活動補助金」の交付団体が決定しました。なお、それぞれの団体が企画する活動の告知などは、今後、広報紙や市公式ホームページなどでお知らせする予定です。

**交付団体** ふくつながらり、「どの子も凸凹プロジェクト」実行委員会、チームひまわり  
**問い合わせ** 市まちづくり推進室 ☎62・5017

身体障害者補装具などの  
巡回相談を実施

肢体不自由者の補装具などに

こころの健康相談を  
ご利用ください

毎月1回、こころの健康相談を実施しています。自分のことはもちろん、家族の気になることなど気軽に相談ください。相談は精神保健福祉士が受け、秘密は固く守られます。予約が必要です。

**日時** 7月27日(月) 午後2時～午後4時 ※1人1時間  
**場所** ふくとびあ  
**定員** 2人  
**受付期限** 7月21日(火)  
**受付、問い合わせ** 市いきいき健康課(ふくとびあ) ☎34・3351

ふくつ本舗を  
ご利用ください



ふくつ観光協会が運営する「手みやげや ふくつ本舗」では、福津のお土産や特産品を多数取りそろえています。お好みに合わせて、詰め合わせなども可能です。遠く離れた家族や大切な人に、福津のおいしい食を贈りませんか。

小規模事業者緊急応援金  
支給対象を拡大しました！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、事業継続に支障が生じている小規模事業者を支援するため、小規模事業者緊急応援金の申請を受け付けています。なお、今回支給対象を拡大し、申請期間も延長しています。詳しくは、市公式ホームページに掲載している申請の手引きをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、原則申請は郵送にて受け付けています。

- 金額** 1事業者当たり10万円
- 支給対象** 市内に事業実態のある事業所や店舗があり、2020年4月分または5月分の売上高が前年同月比30%以上減少した小規模事業者(個人事業者、医療・介護事業者などを含む) ※小規模事業者とは常時使用する従業員数が20人以下の事業者。ただし、市内在住の個人事業者については、従業員数の制限はありません。また、創業して1年1カ月未満の事業者については、別途お問い合わせください
- 必要書類** ①交付申請書②確認票③事務所の所在地が確認できる書類④2019年分確定申告書類の写し⑤振込口座の通帳の写し⑥減収月(2020年4月分または5月分)およびその前年同月の売上高が確認できる帳簿類の写し⑦個人事業者は運転免許証などの本人確認書類、法人は法人設立届または商用登記簿謄本の写し

- 申請受付** 〒811-3293 (住所不要) 地域振興課宛て  
※封筒宛名面に「応援金申請」と朱書きしてください
- 受付期限** 7月20日(月) ※当日消印有効
- 問い合わせ** 市小規模事業者緊急応援金専用ダイヤル  
☎62・6081 (平日午前9時～午後5時)



▲市公式ホームページのQRコード

関する相談や医学的判定に関する相談を受け付けます。詳しくはお問い合わせください。予約が必要です。

**日時** 8月28日(金) 午前9時～午後2時30分  
**場所** メイトム宗像(宗像市)  
**持参品** 印鑑、身体障害者手帳、

前回交付を受けた補装具  
**受付期限** 7月31日(金)  
**受付、問い合わせ** 市福祉課 ☎43・8189

**お問い合わせ** 手みやげや ふくつ本舗 ☎51・3181

ひとり親サポートセンターを  
ご利用ください

ひとり親サポートセンターは、ひとり親家庭の人を対象に、就業支援や弁護士相談、離婚協議中でも相談できる養育費相談などを受け付けています。また、パソコン講座などの他、医療事務や調剤薬局事務、ファイナンシャルプランナーなどの資格取得のための講習会を開催しています。詳しくはお問い合わせください。

**費用** 相談、講習会とも無料  
※教材費は一部負担あり  
**受付時間** 月曜日から金曜日の午前9時～午後5時、毎週土曜日と第1・第3日曜の午前9時～午後4時  
**受付、問い合わせ** ひとり親サポートセンター ☎092・584・3931

女性のための無料法律相談を  
開催

市内在住の女性を対象に、夫婦・恋人間の問題、離婚、ドメスティック・バイオレンス(DV)やセクシュアル・ハラスメ

ント、雇用問題など、女性の権利に関する法律問題について、無料相談を行います。この機会に、ぜひご利用ください。予約が必要です。  
**日時** 8月7日(金) 午後1時～午後4時45分 ※相談は1人につき45分  
**定員** 先着4人  
**相談員** 岩城和代弁護士  
**場所** 市役所本館  
**託児** 生後5カ月以上の未就学児、1人300円、要予約  
**受付開始日** 7月22日(水) 午前9時から  
**受付、問い合わせ** 市男女共同参画推進室 ☎43・8116

広報ふくつをお読みいただきありがとうございます。裏面の質問にご回答のうえ、63円切手を貼って郵送するか、市役所、市立図書館、津屋崎行政センターの意見箱に投函してください。

※さりとて  
POST CARD

811-3293  
福津市役所  
まちづくり推進室 行

広報 ふくつ 2020. 7

郵送する場合  
お手数ですが  
63円切手を  
お貼りください

フリガナ 氏名 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 歳  
住所 〒 \_\_\_\_\_  
電話番号 \_\_\_\_\_  
ペンネーム \_\_\_\_\_

※名前と住所は必ず記入してください

- 2 街角記者 福津いいざい
- 6 我が家・我がまちのニュース
- 8 SDGs/消費生活/福津防災/図書
- 10 好いとお! 福津/男女
- 12 情報広場
- 16 福津三十六景

5月のひとの動き		5月末現在	
内 訳	前月比	前年比	
■人口(人)	66,635	+45	+1,174
男性(人)	31,470	+19	+598
女性(人)	35,165	+26	+576
■世帯数(世帯)	28,311	+34	+680

出生54人 死亡56人 転入173人 転出126人

**電話保留音を変更しました**

市役所の電話保留音を、市イメージソング「You're My Home」に変更しました。市イメージソングについて、詳しくは市公式ホームページをご覧ください。



▲市公式HP QRコード

**新型コロナウイルス感染症の相談・受診の目安** ※6月22日現在

少なくとも以下のいずれかに該当する場合には、すぐにご相談ください。(これらに該当しない場合の相談も可能です)

◎息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合

◎重症化しやすい方※で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

※高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

◎上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

(症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です)

**妊婦の方へ** 念のため、重症化しやすい方と同様に、早めにご相談ください。

**お子様をお持ちの方へ** 小児科医による診察が望ましく、センターやかかりつけ小児医療機関に電話などでご相談ください。

**相談先** 帰国者・接触者相談センター(宗像・遠賀保健福祉環境事務所) ☎0940・36・6098 (夜間休日の相談先は福岡県保健所夜間休日緊急連絡番号 ☎092・471・0264)

情報広場

**特別定額給付金の申請は  
8月21日(金)まで**

国が新型コロナウイルス感染症の影響に対する家計への支援として一人当たり10万円を給付する「特別定額給付金」の申請受付期限は、8月21日(金)です。まだ申請が済んでいないかたは、忘れずに申請してください。

- ◆申請方法◆
- 1 郵送申請 (市が5月に送付した申請書を郵送する方法)
  - 2 オンライン申請 (世帯主がマイナンバーカードを使って、マイナポータルから申請する方法)
- ◆問い合わせ◆
- 市特別定額給付金専用ダイヤル  
☎62・6125 (平日午前9時～午後5時)  
総務省特別定額給付金コールセンター  
☎0120・260020 (午前9時～午後8時)

**子育て世帯に  
“子育て応援券”を届けます**  
～新型コロナウイルスに負けない元気な体に～

令和2年7月1日現在で、市の住民基本台帳に登録されている中学校終了前までの児童を養育する子育て世帯に対し、500円券を20枚つづりにした1万円分の子育て応援券を1世帯につき1セットお届けします。

対象児童が配偶者からの暴力を理由に避難している人の同居者で、福津市に住民票を移していない人は、要件に該当すれば対象者となります。詳しくは、7月15日(水)までに市子ども課にお問い合わせください。

- 使用期間** 8月1日(土)～11月30日(月)
- 使用できる場所** あんずの里市、お魚センターうみがめ、ふれあい広場ふくま
- 問い合わせ** 市子ども課 ☎43・8124

**ふくおかいのちの電話のボランティアスタッフ募集**

「ふくおかいのちの電話」は、訓練を受けたボランティアスタッフが、身近に相談相手がおらず、さまざまな悩みや不安を抱える人たちに電話やインターネットを通して寄り添い、共に

9 考えるボランティア団体です。皆さんも養成研修を受け、一緒に活動してみませんか。

**対象** 23歳以上68歳未満の人

**募集期限** 8月31日(月)

**研修期間** 10月7日(水)～令和3年8月18日(水)

**研修場所** 九州キリスト教会館(福岡市中央区)

**研修内容** 宿泊研修を含めて全23回

**費用** 2万円 ※宿泊研修は別途実費負担

**定員** 30人

**受付、問い合わせ** 社会福祉法人福岡いのちの電話事務局 ☎092・713・4343

**ポリテクセンター福岡の職業訓練生を募集**

離職などで再就職を希望する人を対象に、専門的知識や技術を学ぶための訓練を実施します。

**期間** 9月2日(水)～令和3年2月26日(金)

**科目** ①CADものづくりサポート科②住宅リフォーム技術科③電気設備技術科

**定員** 各20人 ※①は女性のみ募集

**受講料** 無料

**受付期限** 8月4日(火)

**選考日** 8月11日(火) 筆記試験および面接を実施

**選考結果発表** 8月19日(水)

**問い合わせ** ポリテクセンター福岡 ☎093・641・690

広報ふくつは“みんなと市のいい関係”を築くことを目指して、行政課題や教育文化などの特集を組んでいます。特集のことや別の記事のこと、紙面以外にも日々の生活のことなど、皆さんの声をお聞かせください。

2020.7 街角記者 福津いいざい  
特集 | 感想

Q 今月号の特集はいかがでしたか。次の中から一つ選んで○をつけ、感想をご記入ください。

1. よくなかった 2. あまりよくなかった  
3. 普通 4. よかった 5. とてもよかった

感想

Q 今後どのような特集があればいいと思いますか。

Q 今月号でよかった記事は、どのコーナーですか。

Q 今月号でよくなかった記事は、どのコーナーですか。

Q 紙面の感想、福津市に住んで思ったこと、こうなったらいいなと思うことなど、自由にご記入ください。

**今年の福津市  
納涼花火大会は  
中止します**

今年も開催を予定していた「福津市納涼花火大会」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、地域の皆さまや来場するお客さまの健康と安全確保を考慮した結果、今年は中止と決定しました。これに合わせ、花火応援ポロシャツの販売も今年はありません。毎年楽しみにしている多くの市民の皆さまにおかれましても、ご理解いただきますようお願いいたします。

**問い合わせ**  
ふくつ観光協会 ☎42・9988



あぜ  
VOL. 2 畦町宿

唐津街道の宿場町として栄えたまち並みを生かし、  
新たな魅力でにぎわいを創出する「ほっとするまち」

江戸時代から明治時代半ばにかけ、宿場として栄えた畦町宿。バンコという家の軒下にある折りたたみ可能な縁台や、卯建<sup>うだつ</sup>という建築様式など、当時の様子を感じさせる風景が所々に残されています。この畦町宿で「ほっとするまち畦町」をコンセプトにまちおこしをするのは唐津街道畦町宿保存会。古民家を活用した「あぜのまち絵本美術館」や「ぎゃらりい畦」、夜道を照らす灯籠など、昔ながらのまち並みを生かしつつ、アカハライモリなどの新たな魅力でにぎわいを創出しています。例年10月には「唐津街道畦町宿祭り」が開催され、さまざまなステージイベントなどを楽しむことができます。



▲道路沿いや個人宅にも設置されている全10基の灯籠



「福津三十六景」とは

市が誇る優れた景観や伝統的な祭りの風景などのこと。上に掲載している写真は、広報ふくつで募集し、選定された末廣隆さんの作品で「唐津街道畦町宿祭り」でにぎわうまち並みを撮影したものです。

福津三十六景を訪れる際は、交通ルールを守るなど、マナーアップを心掛けましょう。